

『知って、肝炎プロジェクト』とは・・・肝炎対策の推進に関する基本指針に基づき、肝炎に関する知識や肝炎ウイルス検査の必要性を分かりやすく伝え、国民が肝炎への正しい知識を持ち、早期発見・早期治療に向けた行動を促すため、多種多様な媒体を活用しての効果的な情報発信や民間企業との連携を通じた肝炎対策を展開し、肝炎総合対策を国民運動として推進するために厚生労働省が実施。

2016 年より各都道府県と連携して集中的な広報活動を行うため、集中広報県を指定して取組み、2022 年度からは、集中広報県の指定による取組を更に発展し、積極的に広報を実施したい自治体を後押しするため、保健所設置市も対象として応募により自治体を選定し、首長訪問、イベントの実施等を集中的かつ一体的に行っている。

令和 6 年度は広島県、香川県、宮崎県、豊橋市の 4 自治体を選定。

知って、肝炎プロジェクト」支援内容(例)

- 大使・サポーターによる首長への表敬訪問
- P R イベント(集客型地域イベントとのコラボ、ブース出展、肝炎ウイルス検査実施)
- 企業訪問(経営陣との対談、従業員への啓発)
- 学校訪問(肝炎授業の開催／学生発表会など)
- 拠点病院連携(意見交換会／イベント等での専門医の派遣)
- 健康づくりイベント(ダンスを活用した健康づくり、性感染症注意喚起)
- メディアタイアップ(番組・記事オリジナル制作)
- ポスター、リーフレット、啓発動画掲示(掲示先の拡大支援、イベント等での配布)

令和6年度「知って、肝炎プロジェクト」 啓発広報活動実施状況

| 月日     | イベント名                                 | 事業の概要                                                                   | 参加者数                    |
|--------|---------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 5月14日  | 知事表敬訪問、広島大学病院訪問（伍代夏子氏）                | 【県庁】知事との対談<br>【大学病院】入院患者との対談<br>肝疾患相談室での対談                              |                         |
| 7月28日  | 世界肝炎デー in広島アルパーク（STU48岡田氏、Maasa氏）     | 街頭啓発活動<br>無料肝炎ウイルス検査<br>ステージイベント（講演、対談、健康ダンス）<br>啓発、健康相談などブース設置、スタンプラリー | 資料配付<br>1,000部<br>検査70名 |
| 9月28日  | 肝活ライフスタイルセミナー inLECT（STU48岡田氏、Maasa氏） | ステージイベント（講演、対談、健康ダンス）<br>啓発などのブース設置、ポイントラリー、肝硬度測定、食品売り場との連携企画           | 約90名                    |
| 11月16日 | 福山市民病院市民公開講座（伍代夏子氏）                   | 講演会（ゲスト、患者、弁護団）                                                         | 127名                    |
| 1月23日  | マツダ（株）従業員向けイベント（杉良太郎氏、瀬川瑛子氏、山本譲二氏）    | 健診センター見学、経営者との対談、従業員向けトークショー                                            | 約250名                   |

# 知事表敬訪問、広島大学病院訪問



日時：2024年5月14日(火)

催事名①：広島県庁訪問

開催場所：広島県庁 第一応接室

出席者：

広島県知事 湯崎 英彦 氏

「知って、肝炎プロジェクト」肝炎対策特別大使 伍代 夏子 氏

厚生労働省 健康・生活衛生局

がん・疾病対策課 肝炎対策推進室 室長 岡野 和薫 氏

広島大学 理事・副学長 田中 純子 氏

広島大学病院 消化器内科 教授 岡 志郎 氏

広島大学病院 肝疾患センター 教授 柘植 雅貴 氏

広島県 健康福祉局長 北原 加奈子 氏

5月14日(火)に、肝炎対策特別大使である伍代夏子氏が広島県を訪問し、湯崎知事や広島大学 理事・副学長の田中氏らと懇談を行いました。

懇談後は場所を広島県庁から広島大学病院に移し、病院関係者との意見交換会の他、肝炎患者との交流の場が設けられました。

湯崎知事は、「ウイルス性肝炎が多い特異県として、肝炎の普及活動にお力添えいただけるということは、非常に心強い」と話し、「広島県では92年から全国に先駆けていち早く、住民健診にC型ウイルス検査を取り入れてきた」と取り組みを紹介しました。

懇談の中で伍代氏は、過去にC型肝炎のキャリアだった自身の経験をもとに「今は飲み薬で治療が出来るので、私の経験を生かして検査の重要性を訴えたい」と話をしました。

広島県では昨年3月から第4次広島肝炎対策計画を策定。湯崎知事は「肝疾患診療ネットワークを充実させ、県内どこに住んでいても専門的な治療が受けられるような体制づくりを進めております。肝炎対策のフロントランナーの意識を持って積極的に取り組んできた。」と話をしました。

またこの日の懇談では、広島大学や広島大学病院から関係者も同席しました。その一人、広島大学理事・副学長の田中氏は、「広島県では、肝炎の知識や情報を提供して受検や受診を推奨し、患者の相談窓口となる『肝疾患コーディネーター』の育成もトップレベルであります。広島県では2000年に約11万人いた肝炎患者も6万人まで減少しているので、更なる減少を目指して、これからも率先して対策を進めていきます」と話しました。

これを受け伍代氏は、「広島県が一番最初に感染者ゼロになるのではないか。」と期待を寄せました。

(広島大学病院を訪問、医師らと意見交換会を実施)

意見交換会では、行政、医療機関、一般企業などの協働による肝炎検査の取り組みが重要になる、と話し合いがされました。

広島大学病院の岡教授は「広島県は元々肝炎患者が多い場所であり、令和4年時点では肝がんの死亡率も多い状況ではあった。ただ、県と行政、医療機関と連携して対策に取り組んでいるので、全国平均を上回る速度で、75歳未満の死亡率は減少している。」また「肝炎検査をした後も、定期的に検診を受けてもらうことが重要になり、広島県ではフォローアップのシステムも作って、しっかりと対応している」と話されました。

伍代氏は「怖いのは自分の体の中に肝炎ウイルスがいることを知らずに何年も放置してしまうこと。検診後のフォローアップの体制が整ってるのは安心ですし、若い方にも今から検査を受けてもらうように働きかけてもらいたい。」と早期発見・早期治療の大切さを伝えました。

(肝炎患者との交流を実施)

伍代氏「今日、皆様から聞いた貴重なお話は、啓発活動に反映しなくてはいけない」

患者の一人は、「肝炎ウイルスが体からいなくなっても、その先で肝硬変や肝がんに進捗することもある。病気をしてこの体はひとりのものじゃないと身に沁みました。早期に検査をして、適切な治療を受けないと、家族にも迷惑をかける。自覚が何よりも大事だと思いました」と述べました。

伍代氏は「検査をして！治療を受けて！と口うるさく心配する人が必要。自分の為にも、ご家族の為にも、正しい知識を持つことが大切で、患者の皆様にはしっかり治療して、元気になってもらいたい。」と励ましました。



日時：2024年5月14日(火)

催事名②：広島大学病院 病棟視察・患者懇談・意見交換会

開催場所：広島大学病院 視察・患者懇談・意見交換会 8階サナルーム

広島大学病院 臨床管理棟 柘植教授室（意見交換会）

出席者：

「知って、肝炎プロジェクト」肝炎対策特別大使 伍代 夏子 氏

厚生労働省 健康・生活衛生局

がん・疾病対策課 肝炎対策推進室 室長 岡野 和薫 氏

広島大学病院 消化器内科 教授 岡 志郎 氏

広島大学病院 肝疾患センター 教授 柘植 雅貴 氏

広島大学病院 肝疾患相談室 総括肝疾患コーディネーター 増田 幸子 氏

広島県 健康福祉局 薬務課長 岡田 史恵 氏



# 世界肝炎デーin無印良品 広島アルパーク

7.28は

## 世界肝炎デー

in 無印良品 広島アルパーク

参加  
無料

一生に一度は  
肝炎ウイルス検査  
を受けよう！

肝臓関連項目を含めた血液検査を無料で受けることができます。これまで肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は、この機会にぜひ検査を受けましょう。

※採血を伴う検査になります。  
採血の途中で気分が悪くなったことがある方、  
未成年の方の検査はご遠慮いただく場合がございます。

01 センターコート

- ▶ 広島大学病院出張肝臓病教室  
クイズ王様には薬品をプレゼント！
- ▶ 「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーター  
STU48 岡田あずみさんと広島大学病院医師による  
トークイベント
- ▶ 健康ダンスレクチャー、会場と一緒にダンスチャレンジ
- ▶ 肝炎相談、スタンブラリーなどのブース多数

02 まちの保健室

- ▶ 肝炎ウイルス検査

検査実施時間  
11:30 - 13:00 / 14:00 - 15:30

知って肝炎！ 世界肝炎デー  
in 無印良品 広島アルパーク

日時 2024年 7月28日 | 日 |  
10:30 - 15:30

場所 アルパーク西棟 (1F)  
センターコート・まちの保健室



肝疾患コーディネータ、医師による健康相談



広島大学病院による出張肝臓病教室



患者団体も参加し、経験を交えた啓発を実施





7月28日(日)に、世界・日本肝炎デーにあわせて、「知って、肝炎プロジェクト」と今年度の肝炎の積極的広報地域に選定された広島県、広島県と包括的連携協定を締結している株式会社良品計画、そして広島大学病院肝疾患相談室が連携し、アルパーク西棟センターコート及び無印良品広島アルパークまちの保健室にて、肝炎の正しい知識の普及・啓発や、肝炎ウイルス検査の受検促進に関するイベントを実施いたしました。

ステージでは「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーターSTU48 岡田あずみ氏と、広島大学病院肝疾患センター教授柘植雅貴先生によるトークショーや、「健康一番プロジェクト」サポーターMaasa氏によるダンスチャレンジ企画などが行われました。また、ステージプログラム以外にも無料の肝炎ウイルス検査の実施や、肝炎相談やスタンプラリーのブースが設けられ、幅広い層の方にご参加いただきました。

#### ■開催概要

催事名：「知って、肝炎プロジェクト」×広島県肝炎デー

日時：2024年7月28日(日)

開催場所：アルパーク西棟1階センターコート及び無印良品広島アルパークまちの保健室

(広島県広島市西区井口明神1-16-1)

出席者：「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーターSTU48 岡田あずみ氏

「健康一番プロジェクト」サポーターMaasa氏

広島大学病院肝疾患センター教授柘植雅貴氏



# 肝活ライフスタイルセミナーinLECT



keep your liver healthy

## 肝活ライフスタイル セミナー

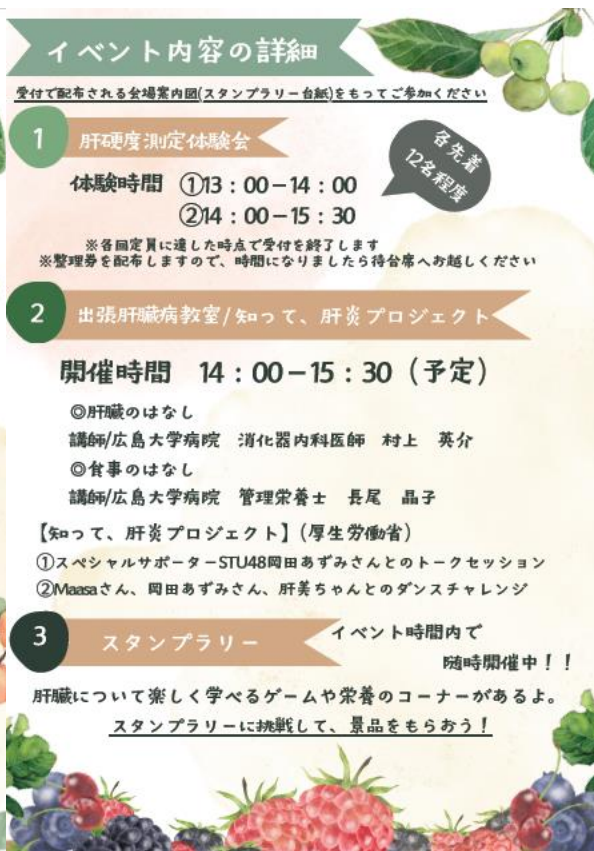
in LECT

9.28 sat 13:00 start  
15:30 end

LECT 1階カインズ横イベントスペース

肝臓のこと、栄養のこと、たのしく学ぼう  
スタンプラリーに参加するとくじ引きができるよ

LECT×広島大学病院 肝疾患相談室×知って肝炎プロジェクト（厚生労働省）×広島県



### イベント内容の詳細

受付で配布される会場案内図(スタンプラリー台紙)をもってご参加ください

#### 1 肝硬度測定体験会

体験時間 ①13:00-14:00  
②14:00-15:30

※各回定員に達した時点で受付を終了します  
※整理券を配布しますので、時間になりましたら待合席へお越しください

各先着  
12名程度

#### 2 出張肝臓病教室/知って、肝炎プロジェクト

開催時間 14:00-15:30 (予定)

◎肝臓のはなし  
講師/広島大学病院 消化器内科医師 村上 英介

◎食事のはなし  
講師/広島大学病院 管理栄養士 長尾 晶子

【知って、肝炎プロジェクト】(厚生労働省)

①スペシャルサポーターSTU48岡田あずみさんとのトークセッション  
②Maasaさん、岡田あずみさん、肝美ちゃんとのダンスチャレンジ

#### 3 スタンプラリー

イベント時間内で  
随時開催中!!

肝臓について楽しく学べるゲームや栄養のコーナーがあるよ。  
スタンプラリーに挑戦して、景品をもらおう!

## 概要

広島大学病院が主催、厚生労働省「知って、肝炎プロジェクト」、広島県が連携して開催。

肝硬度測定体験会、肝臓ミニゲームコーナー、栄養コーナー（食品売り場と連携）、肝炎すごろくコーナー、出張肝臓病教室、トークセッション、ダンスチャレンジなど、親子連れなど、幅広い年齢層をターゲットに、啓発を実施



2024年9月28日(土)に広島県広島市にて、「知って、肝炎プロジェクト」× 肝活ライフスタイルセミナー in LECTが開催されました。ステージでは「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーター STU48 岡田 あずみ氏と、 広島大学病院 肝疾患センター 教授 柘植 雅貴先生によるトークショー、「健康一番プロジェクト」サポーター Maasa氏による健康ダンス企画などが行われました。

催事名 : 「知って、肝炎プロジェクト」× 肝活ライフスタイルセミナー in LECT

日時 : 2024年9月28日 (土)

開催場所 : LECT 1Fイベントスペース (広島県広島市西区扇2-1-45)

出席者 : 「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーター STU48 岡田 あずみ 氏

「健康一番プロジェクト」サポーター Maasa 氏

広島大学病院 肝疾患センター 教授 柘植 雅貴 氏



# 福山市民病院市民公開講座「あなたにも関係がある B型肝炎のはなし」



第14回  
肝疾患 市民公開講座

## あなたにも関係がある B型肝炎のはなし



### プログラム

#### 1 開会挨拶

福山市民病院 藪下和久

#### 2 知って、肝炎プロジェクト からのメッセージ

知って、肝炎プロジェクト  
肝炎対策特別大使 伍代夏子

#### 3 講演「予期せぬがん告知」 ～定期受診で早期発見・私のメッセージ～

全国B型肝炎訴訟  
広島原告団共同代表 小野眞紗子

休憩10分

#### 4 講演 「患者活動としてのB型肝炎訴訟」

全国B型肝炎訴訟  
広島弁護団代表弁護士 片山博矢

#### 5 講演者との対談

質疑 応答

#### 6 閉会挨拶

日 時

11月16日（土）  
14:00～16:00



「知って、  
肝炎プロジェクト」  
肝炎対策特別大使  
伍代夏子さん  
登壇

場 所

福山市民病院  
西館1F ホール コア  
福山市蔵王町5丁目23番1号

参加費・駐車場 無料

参加申込みは  
こちらから

200名先着



お問合せ先：福山市民病院 肝疾患相談室 084-941-5151(代)



### 概要

福山市民病院が毎年実施している市民公開講座として開催

伍代夏子氏からのメッセージ、患者の方からのメッセージ、訴訟を支援している弁護団の方からの講演を実施。

2024年11月16日(土)に、広島県福山市にて「第14回肝疾患市民公開講座」が開催され、ゲストとして招かれた肝炎対策特別大使の伍代夏子氏が、来場者に対し自身のC型肝炎ウイルスの治療の経験をお話しました。

30代の頃、軽い気持ちで受けた血液検査でC型肝炎ウイルスに感染している事が分かった伍代氏は、経過観察を続けながら、2009年に当時の最新の薬であったインターフェロンの治療を開始。約1年半にわたる苦しい闘病生活の実態を語りました。

その経験を経て「肝炎は症状が出にくいので、知らずに慢性肝炎に移行してしまい気が付かないまま過ごしている方が沢山いらっしゃいます。何としても早く“放っておいてはいけないんだよ！”ということを知っていただきたくて、この役目を仰せつかって活動を続けております」と想いを述べました。



- 日時 : 2024年11月16日(土)
- 催事名 : 第14回肝疾患 市民公開講座
- 開催場所 : 福山市民病院 ホールコア
- 出席者 : 「知って、肝炎プロジェクト」肝炎対策特別大使 伍代夏子 氏

# マツダ（株）訪問、従業員向けイベント「一緒に考えよう あなたと家族の健康のこと」



2025年1月23日(木)に厚生労働省 特別健康対策監の杉良太郎氏と、同省「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーターの瀬川瑛子氏と山本譲二氏が広島県に本社を構える大手自動車メーカー「マツダ株式会社」と「マツダ病院」を訪問しました。

広島県は、今年度「知って、肝炎プロジェクト」の積極的広報地域に選定されており、その活動の一環として以下の3つが実施されました。

- 1.マツダ病院の健診センターの視察
- 2.マツダ株式会社 執行役員 兼 最高人事責任者の竹内都美子氏との「従業員の健康」についての対談
- 3.従業員が参加したトークイベント「一緒に考えよう あなたと家族の健康の事」

催事名 : マツダ株式会社訪問

- ①マツダ病院健診センター視察 ②従業員の健康について対談  
③トークイベント「一緒に考えよう あなたと家族の健康のこと」

日付 : 2025年1月23日(木)

開催場所 : マツダ株式会社 (広島県安芸郡府中町新地3-1)

出席者 : 杉 良太郎 氏 (厚生労働省 特別健康対策監)

竹内 都美子 氏 (マツダ株式会社 執行役員 兼 最高人事責任者)

瀬川 瑛子 氏 (「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーター)

山本 譲二 氏 (「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーター)

田村 徹 氏 (マツダ病院 病院長)

長沖 祐子 氏 (マツダ病院 消化器内科 部長 医学博士)

森 康晴氏 (マツダ病院 健診事務リーダー)

